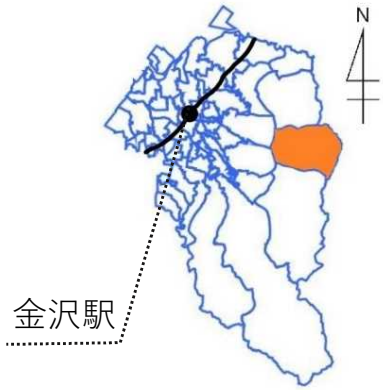


医王山校区

国勢調査から見える校区のすがた

ひとめでわかる



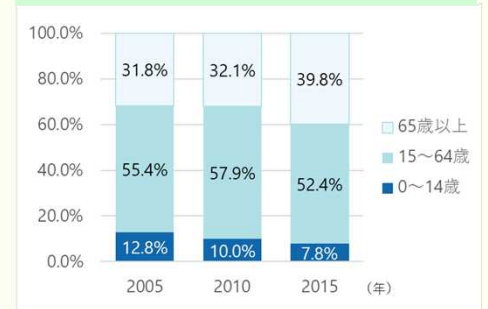
1 人口・世帯数



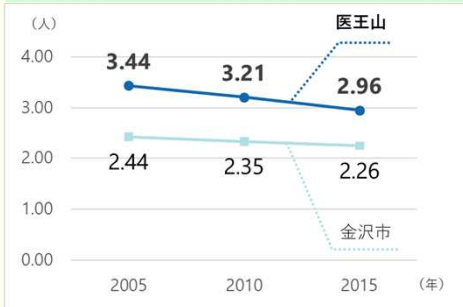
2 年齢3区分別人口



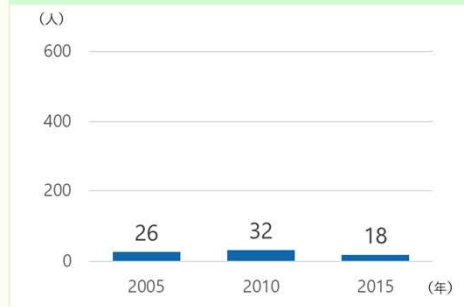
3 年齢3区分別人口割合



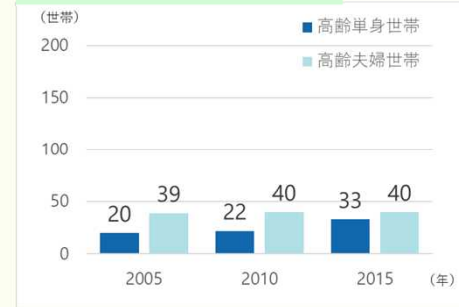
4 1世帯当たり人員



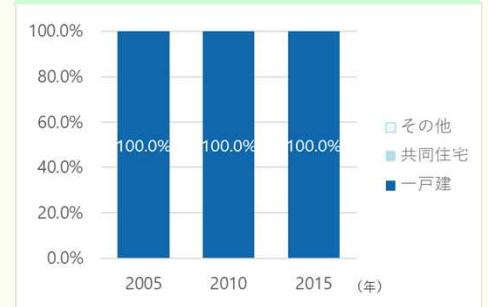
5 校区在住児童数[6-11歳]



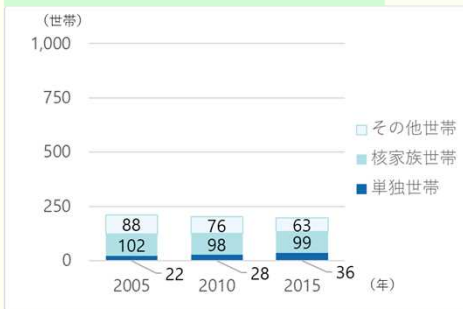
6 高齢世帯数



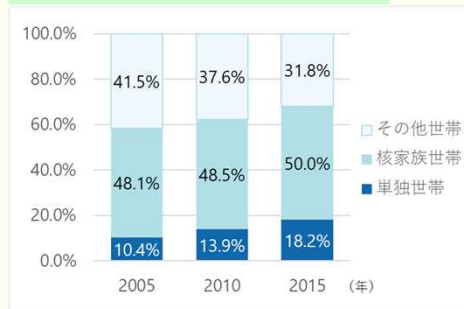
7 住宅の建て方割合



8 家族類型



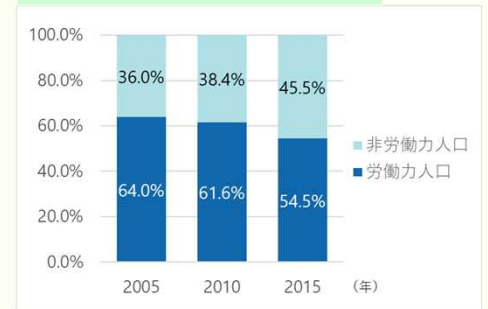
9 家族類型割合



10 労働力人口



11 労働力人口割合



準備中

※ 国から提供される2020年国勢調査の詳細結果を踏まえ、2022年8月頃に公表予定です。

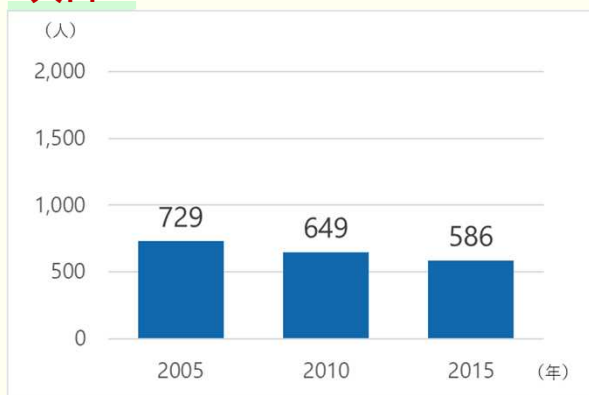
I 概要 人口 586人 2010年に比べ▲63人

2015年国勢調査による10月1日現在の医王山校区の人口は586人で、2010年に比べ▲63人となっている。
世帯数は198世帯で、2010年に比べ▲4世帯、1世帯当たり平均世帯人員は2.96人で、2010年に比べ▲0.25人となることから、世帯規模が縮小していることがわかる。

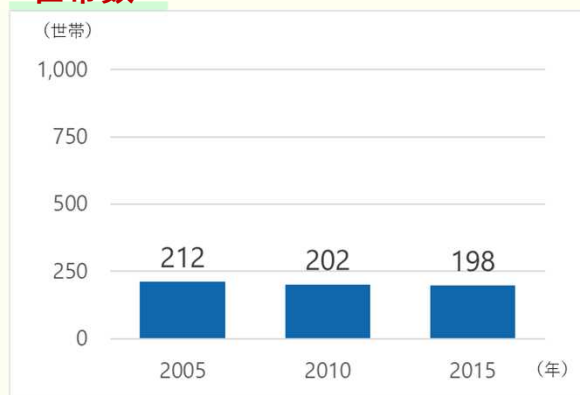
人口（男女別）及び世帯数

年	人口[人]					世帯[世帯]			
	総数	増減数	増減率	男	女	総数	増減数	増減率	1世帯当たり 平均世帯人員[人]
2005	729	—	—	343	386	212	—	—	3.44
2010	649	▲80	▲11.0%	298	351	202	▲10	▲4.7%	3.21
2015	586	▲63	▲9.7%	275	311	198	▲4	▲2.0%	2.96

人口



世帯数



2 人口 65歳以上人口が増加

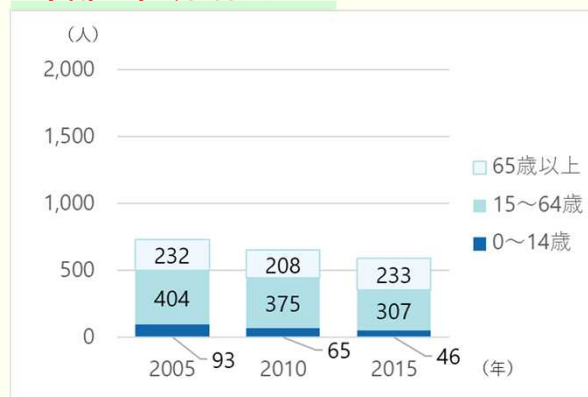
年齢3区分別人口をみると、0～14歳人口は46人、15～64歳人口は307人、65歳以上人口は233人で、構成比はそれぞれ7.8%、52.4%、39.8%となり、2010年に比べ、人口、構成比ともに0～14歳人口と15～64歳人口は減少、65歳以上人口は増加している。2010年との比較を増減数[増減率]でみると、0～14歳人口は▲19人[▲29.2%]、15～64歳人口は▲68人[▲18.1%]、65歳以上人口は+25人[+12.0%]となっている。

また、年齢3区分別人口の構成比の推移をみると、15～64歳人口の構成比は2010年から2015年にかけて減少に転じている。一方、0～14歳人口の構成比は一貫して減少し続けており、65歳以上人口の構成比は一貫して増加し続けている。

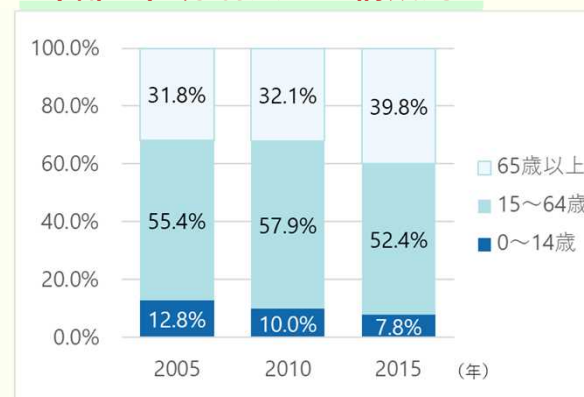
年齢3区分別人口 ※総数には年齢「不詳」を含む

年	人口[人]			構成比			増減率					
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
2005	729	93	404	232	100%	12.8%	55.4%	31.8%	—	—	—	—
2010	649	65	375	208	100%	10.0%	57.9%	32.1%	▲11.0%	▲30.1%	▲7.2%	▲10.3%
2015	586	46	307	233	100%	7.8%	52.4%	39.8%	▲9.7%	▲29.2%	▲18.1%	12.0%

年齢3区分別人口



年齢3区分別人口の構成比



3 世帯 単身者、5人世帯が増加

(1) 世帯数及び世帯人員

一般世帯数は198世帯で、増減率の推移をみると、2010年が▲4.7%、2015年が▲2.0%と一貫して減少し続けている。

世帯人員別の増減率をみると、1人世帯、2人世帯、5人世帯が増加している一方、3人世帯、4人世帯、6人以上の人員の世帯は減少している。

また、世帯人員別の構成比は、2人世帯が31.3%と最も大きく、次いで3人世帯が20.2%、1人世帯が18.2%となっている。

世帯人員別一般世帯数

年		総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
一般世帯数 [世帯]	2005	212	22	67	40	26	20	19	18
	2010	202	28	61	42	28	15	17	11
	2015	198	36	62	40	21	21	12	6
構成比	2005	100%	10.4%	31.6%	18.9%	12.3%	9.4%	9.0%	8.4%
	2010	100%	13.9%	30.2%	20.8%	13.9%	7.4%	8.4%	5.4%
	2015	100%	18.2%	31.3%	20.2%	10.6%	10.6%	6.1%	3.0%
増減率	2005	-	-	-	-	-	-	-	-
	2010	▲4.7%	27.3%	▲9.0%	5.0%	7.7%	▲25.0%	▲10.5%	▲38.9%
	2015	▲2.0%	28.6%	1.6%	▲4.8%	▲25.0%	40.0%	▲29.4%	▲45.5%

3 世帯

(2) 世帯の家族類型

一般世帯数について、その世帯主と世帯員の続柄により家族構成を類型化（家族類型）してみると、「核家族世帯」は99世帯と、一般世帯の50.0%を占めており、2010年に比べ+1世帯[+1.0%]となっている。また、世帯人員が一人の「単独世帯」は36世帯で、2010年に比べ+8世帯[+28.6%]となっている。

世帯の家族類型別一般世帯数

年		総数	単独世帯	核家族世帯	その他の世帯
一般世帯数 [世帯]	2005	212	22	102	88
	2010	202	28	98	76
	2015	198	36	99	63
構成比	2005	100%	10.4%	48.1%	41.5%
	2010	100%	13.9%	48.5%	37.6%
	2015	100%	18.2%	50.0%	31.8%
増減率	2005	—	—	—	—
	2010	▲4.7%	27.3%	▲3.9%	▲13.6%
	2015	▲2.0%	28.6%	1.0%	▲17.1%

3 世帯

(3) 高齢世帯

一般世帯のなかで、「高齢単身世帯」は33世帯で、2010年に比べ+11世帯[+50.0%]であり、一般世帯の16.7%を占めている。また、「高齢夫婦世帯」は40世帯で、2010年と同数であり、一般世帯の20.2%を占めている。

高齢世帯数

年	一般世帯数 [世帯]	高齢単身世帯 [世帯]	一般世帯に 占める割合	増減率	高齢夫婦世帯 [世帯]	一般世帯に 占める割合	増減率
2005	212	20	9.4%	-	39	18.4%	-
2010	202	22	10.9%	10.0%	40	19.8%	2.6%
2015	198	33	16.7%	50.0%	40	20.2%	0.0%

※ 高齢単身世帯は、65歳以上の人一人のみの一般世帯。

高齢夫婦世帯は、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯。

4 住宅 所有関係にかかわらず一般世帯が減少

(1) 住宅の所有関係

住宅に住む一般世帯の所有関係別世帯数をみると、持ち家に住む世帯の方が多く、193世帯[構成比99.0%]とほぼ全体を占めている。

また増減率をみると、2010年に比べ持ち家に住む世帯が▲0.5%、持ち家以外に住む世帯が▲50.0%となっている。

住宅に住む一般世帯の所有関係別世帯数

年		総数	持ち家	持ち家以外
実数[世帯]	2005	211	208	3
	2010	198	194	4
	2015	195	193	2
構成比	2005	100%	98.6%	1.4%
	2010	100%	98.0%	2.0%
	2015	100%	99.0%	1.0%
増減率	2005	—	—	—
	2010	▲6.2%	▲6.7%	33.3%
	2015	▲1.5%	▲0.5%	▲50.0%

4 住宅

(2) 住宅の建て方

住宅に住む一般世帯の住宅の建て方別構成をみると、一戸建に住む世帯が195世帯と、住宅に住む一般世帯の100%を占めている。

また増減数[増減率]をみると、2010年に比べ一戸建に住む世帯が▲3世帯[▲1.5%]となっている。

住宅に住む一般世帯の住宅の建て方別世帯数

年		総数	一戸建	共同住宅	その他
住宅に住む 一般世帯数 [世帯]	2005	211	211	0	0
	2010	198	198	0	0
	2015	195	195	0	0
構成比	2005	100%	100%	0.0%	0.0%
	2010	100%	100%	0.0%	0.0%
	2015	100%	100%	0.0%	0.0%
増減率	2005	-	-	-	-
	2010	▲6.2%	▲6.2%	-	-
	2015	▲1.5%	▲1.5%	-	-

5 労働 労働力人口が減少

15歳以上人口は540人で、2010年に比べ▲43人[▲7.4%]となっている。労働力人口は290人で、2010年に比べ▲66人[▲18.5%]、非労働力人口は242人で、2010年に比べ+20人[+9.0%]となっている。労働力率は53.7%で、2010年に比べ▲7.4ポイントとなっている。

男女ともに労働力人口が減少している。

		15歳以上人口			労働力人口			非労働力人口		
年		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
人口 [人]	2005	636	299	337	405	220	185	228	77	151
	2010	583	263	320	356	194	162	222	66	156
	2015	540	249	291	290	157	133	242	88	154
増減数 [人]	2005	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2010	▲53	▲36	▲17	▲49	▲26	▲23	▲6	▲11	5
	2015	▲43	▲14	▲29	▲66	▲37	▲29	20	22	▲2
増減率	2005	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2010	▲8.3%	▲12.0%	▲5.0%	▲12.1%	▲11.8%	▲12.4%	▲2.6%	▲14.3%	3.3%
	2015	▲7.4%	▲5.3%	▲9.1%	▲18.5%	▲19.1%	▲17.9%	9.0%	33.3%	▲1.3%

労働力率		
総数	男	女
63.7%	73.6%	54.9%
61.1%	73.8%	50.6%
53.7%	63.1%	45.7%
-	-	-
▲2.6	0.2	▲4.3
▲7.4	▲10.7	▲4.9

※増減の単位は[ポイント]

※労働力率は四捨五入のため、増減の表記と計算結果が一致しないことがある。

※ 15歳以上人口 = 労働力人口 + 非労働力人口 + 労働力状態「不詳」の人口

労働力率 = 労働力人口 / 15歳以上人口

労働力率は、労働力として経済活動に参加している人の比率をみる指標として利用されている。